

## 答申（20 年度重要対象分野の選定）の骨子（案）

I 「地震対策のうち建築物の耐震化及び地震保険」（国土交通省、財務省）  
（評価のねらい）

地震による被害と社会全体のコストを最小限に抑える観点から、家庭や企業のインセンティブ構造の究明を軸に、建築物の耐震化及び地震保険の普及に資する評価を行うことが必要

## ○ 評価の視点

## 1 建築物の耐震化

- （1）建築物耐震化の効果
- （2）建築物耐震化促進のための施策の効果
- （3）建築物の耐震化に関するインセンティブ構造の究明
- （4）耐震化促進のための代替案の検討
- （5）耐震技術の開発及び普及等
- （6）防災への関心の低い者に対する効果的なアプローチ

## 2 地震保険

- （1）地震保険の効果
- （2）地震保険の加入促進のための施策の効果
- （3）地震保険に関するインセンティブ構造の究明
- （4）地震保険についての代替案の検討

## II 「医師確保対策」（厚生労働省、文部科学省）

## ○ 評価のねらい

平等な医療サービスを低い水準の国民医療費で達成してきた医療供給体制を維持・発展させる観点から、医学部定員の決定方法、地域間・診療科間の医師の偏在を是正する施策の検証を中心に、今後の医師確保対策の在り方の検討に資する評価が必要

## ○ 評価の視点

## 1 医師数の決定方法等

- （1）必要な医師数の基準
- （2）医学部定員の決定方法
- （3）医師数の増加が及ぼす影響

## 2 医師の偏在を是正する政策

- （1）地域間の医師の偏在を是正する政策の効果
- （2）診療科間の医師の偏在を是正する政策の効果
- （3）医師の偏在を是正するための代替案の検討